PAT-NO:

JP409058073A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09058073 A

TITLE:

PRINTER

PUBN-DATE:

March 4, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SAKA, YOSHIYUKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

BROTHER IND LTD

N/A

APPL-NO:

JP07213259

APPL-DATE: August 22, 1995

INT-CL (IPC): B41J013/00, B41J003/28, B41J011/42, B41J029/46, B65H007/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable data to be printed on a pad of plural sheets of paper which are attachable and separable by printing a string of characters on a paper placed at the top position of the pad and discharging the pad through a discharge means.

SOLUTION: A guide 215 is moved in the Y direction by rotation of a motor 220 until a lifting shaft 211 is separated from the tapered part of a lifting plate. In this case, a shaft holder 209 is pressed against a viscous stack paper by the tractive force of a coil spring. Next, CPU controls motors 212, 220 and a head 214, starting printing data on the viscous stack paper, according to print data stored in the work area of RAM, based on data entered by a user. If all the printing is completed, a guide 21 is sent to the top

part of the Y direction by controlling the motor 220. Further, a latch is attracted by energizing a solenoid to release the holding of a stopper.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

DERWENT-ACC-NO:

1997-208218

DERWENT-WEEK:

200410

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Printer - has ejector ejecting paper after printing

PATENT-ASSIGNEE: BROTHER KOGYO KK[BRER]

PRIORITY-DATA: 1995JP-0213259 (August 22, 1995)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

JP 3488546 B2 January 19, 2004 N/A 008 B41J 013/00 JP 09058073 A March 4, 1997 N/A 008 B41J 013/00

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR APPL-NO APPL-DATE

JP 3488546B2 N/A 1995JP-0213259 August 22, 1995

JP 3488546B2 Previous Publ. JP 9058073 N/A

JP 09058073A N/A 1995JP-0213259 August 22, 1995

INT-CL (IPC): B41J003/28, B41J011/42, B41J013/00, B41J029/46,

B65H007/02

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 09058073A

BASIC-ABSTRACT:

The apparatus has an adhesion agent layer on a single side which laminates a group of paper in which sticking and peeling is possible.

The printer prints the character string beforehand where the paper is in the best position in a paper group.

Printing stops if a foreign material is detected and resumes when the foreign material is removed. The paper group is ejected after printing.

ADVANTAGE - Stacking and peeling of papers is possible

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/8

TITLE-TERMS: PRINT EJECT EJECT PAPER AFTER PRINT

DERWENT-CLASS: P75 Q36 T04

EPI-CODES: T04-G10;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1997-171865

PAT-NO:

JP409058073A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09058073 A

TITLE:

PRINTER

PUBN-DATE:

March 4, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SAKA, YOSHIYUKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

BROTHER IND LTD

N/A

APPL-NO:

JP07213259

APPL-DATE: August 22, 1995

INT-CL (IPC): B41J013/00, B41J003/28, B41J011/42, B41J029/46, B65H007/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable data to be printed on a pad of plural sheets of paper which are attachable and separable by printing a string of characters on a paper placed at the top position of the pad and discharging the pad through a discharge means.

SOLUTION: A guide 215 is moved in the Y direction by rotation of a motor 220 until a lifting shaft 211 is separated from the tapered part of a lifting plate. In this case, a shaft holder 209 is pressed against a viscous stack paper by the tractive force of a coil spring. Next, CPU controls motors 212, 220 and a head 214, starting printing data on the viscous stack paper, according to print data stored in the work area of RAM, based on data entered by a user. If all the printing is completed, a guide 21 is sent to the top

part of the Y direction by controlling the motor 220. Further, a latch is attracted by energizing a solenoid to release the holding of a stopper.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平9-58073

(43)公開日 平成9年(1997)3月4日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I		技権表示箇所	
B41J 13/00			B41J 1	3/00		
3/28			;	3/28		
11/42				1/42	М	
29/46				9/46		Z
B65H 7/02			B65H	•		
			宋龍查審	未請求	請求項の数4	OL (全 8 頁)
(21)出願番号	特顧平7-213259		(71)出願人			
					一工業株式会社	
(22)出顧日	平成7年(1995)8月2	2B·	4		占古屋市瑶穂区 首	苗代町15番1号
		•	(72)発明者		_	
				名古屋市瑞穂区苗代町15番1号プラザー工 業株式会社内		
			ı	荣 株式5	RECEN	
			ļ			
	•					
		·				

(54) 【発明の名称】 印字装置

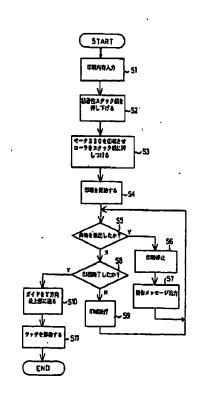
(57)【要約】

【課題】 片面に粘着剤層を有し、貼着・剥離が可能な 用紙を複数枚重ねた用紙群に対して、手軽に印字することができる印字装置を提供すること。

【解決手段】 粘着性スタック紙10をトレイ400に 載せ、トレイ400のストッパ部401がラッチ304 に引っかかるまで押下すると(S2)、検出スイッチ309により粘着性スタック紙10の挿入が検知され、CPU101は、予めワーク領域に蓄えられた印字データに従って印字を開始する(S4)。また、粘着性スタック紙10上の異物が検出されると印字を停止し(S

- 6)、LCDパネル2に警告メッセージを出力する(S
- 7) . 異物が取り除かれたら印字動作を再開する。次
- に、印字データを全て印字したか否かを判断し(S
- 8)、全て印字していない場合は印字を続行し(S
- 9)、なければソレノイド307に通電してラッチ30 4を牽引し、ストッパ部401の保持を解除する(S1

1).



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 片面に粘着剤層を有し、貼着・剝離が可 能な用紙を複数枚重ねた用紙群を挿入するための挿入部

前記用紙群の内の最上位置にある用紙に、予め入力され た文字列を印字するための印字手段と、

前記印字手段によって印字がなされた後に、前記用紙群 を排出するための排出手段と、

を備えたことを特徴とする印字装置。

【請求項2】 前記挿入部に前記用紙群が挿入されたこ 10 とを検出する第一の検出手段と、

その第一の検出手段によって前記用紙群が挿入されたこ とが検出された場合、前記印字手段の印字動作を開始す るように制御する印字制御手段と、

を備えたことを特徴とする請求項1に記載の印字装置。 【請求項3】 前記第一の検出手段は、供給された印字 開始指令に応答して前記挿入部に用紙群が挿入されてい るか否かを検出し、

その第一の検出手段により用紙群が挿入されていないこ とが検出された場合、その旨を報知する報知手段を備え 20 いことが検出された場合、報知手段がその旨を報知す たことを特徴とする請求項2に記載の印字装置、

【請求項4】 前記印字手段による印字に先立ち、前記 用紙群上に存在する異物を検出するための第二の検出手 段を備え、

その第二の検出手段により、前記用紙群上の異物の存在 が検出された場合、前記印字制御手段は、前記印字手段 の印字動作を停止するように制御することを特徴とする 請求項2もしくは3に記載の印字装置.

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、用紙に文字や図形 などを印字可能な印字装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来、片面に粘着剤層を有した用紙を複 数枚スタックした用紙群として、例えば、住友スリーエ ム株式会社からポスト・イット(商標)という商品名で 発売されているものがある。これは、書籍等においてコ ピーが必要なページを示すマークとして貼着したり、あ るいは回覧物等に張り付ける回覧表として必要事項を記 入して貼着したりするもので、スタックから一枚一枚剥 40 がして使うことができるものである。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このよ うな用紙群に直接印字できるような印字装置が存在しな いため、例えば、回覧表等に利用する場合、毎回同じ内 容を手書きで書き込まなければならず、非常に面倒であ った。

【0004】本発明は、上述した問題点を解決するため になされたものであり、片面に粘着剤層を有し、貼着・ 剝離が可能な用紙を複数枚重ねた用紙群に対して、手軽 50 粘着固定される。そのトレイ400は、前記カバー1の

に印字することができる印字装置を提供することを目的 としている.

[0005]

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため に本発明の謂求項1記載の印字装置は、片面に粘着剤層 を有し、貼着・剥離が可能な用紙を複数枚重ねた用紙群 を挿入部に挿入すると、印字手段によって、その用紙群 の最上位置にある用紙に対して、予め入力された文字列 が印字される。そして、印字手段による印字がなされた 後、その用紙群が排出手段によって排出される。

【0006】また、請求項2記載の印字装置は、第一の 検出手段が、前記挿入部に前記用紙が挿入されたことを 検出しており、その第一の検出手段によって前記用抵群 が挿入されたことが検出された場合、印字制御手段が、 前記印字手段の印字動作を開始するように制御する。 【0007】さらに、請求項3記載の印字装置は、供給 された印字開始指令に応答して、前記第一の検出手段 が、前記挿入部に用紙群が挿入されているか否かを検出 し、その第一の検出手段により用紙群が挿入されていな

【0008】また、請求項4記載の印字装置は、第二の 検出手段が、前記印字手段による印字に先立ち、前記用 紙群上に存在する異物を検出し、その第二の検出手段に より、前記用紙群上の異物の存在が検出された場合、前 記印字制御手段が、前記印字手段の印字動作を停止する ように制御する.

[0009]

【発明の実施の形態】以下、本発明を具体化した実施の 30 形態例を図面を参照して説明する。

【0010】まず、図1及び図2を参照して、粘着性ス タック紙10の構成について説明する。 粘着性スタック 紙10は、複数枚の用紙12から構成され、各用紙12 の裏面上端には、接着剤11が塗布されている。そし て、接着剤11の粘着性により用紙12はお互いに一体 となっており、かつ一枚一枚剥して、被対象物、例えば 紙等に張り付けることができるようになっている。

【0011】次に、図3に本実施形態の印字装置の外観 図を示す。図3に示すように、カバー1には、印字内容 を入力するキーボード5、及び入力内容の確認等を行う LCDパネル2が取り付けられている。また、前記カバ -1には、前記スタック用紙10を挿入し、後述するト レイに搭載可能な開口部3が設けられている。

【0012】続いて、図4~図6を用いて本実施形態の 印字装置の印字部の構成について説明する。装置全体の 断面図を図4に示す。また、印字部の上面図を図5に示 し、印字部の断面図を図6に示す。

【0013】前記粘着性スタック紙10は、トレイ40 0上に載せられ、最下部の用紙12の接着剤11により

内底面に設けられた軸403を基点として矢印A方向に 回動可能に構成されており、軸403の周囲に設けられ たバネ402によって、トレイ400の端部に設けられ たストッパ部401が、カバー1の開口部3の縁に当接 するまで押し上げられるよう構成されている。そして、 前記トレイ400、軸403、バネ42及び開口部3が 本発明の挿入部を構成している。

【0014】そして、粘着性スタック紙10を印字装置 に挿入するために、使用者が、粘着性スタック紙10を トレイ400に載せた状態で上方から押さえつけると、 トレイ400は、前記軸403の回りに回転し、図4中 一点鎖線で示すようにストッパ部401がラッチ304 に引っかかり拘束される地点まで下降し、その状態で保 持される。

【0015】一方、ラッチ304は、カバー1に対して 固定された軸303に回転可能に取り付けられており、 取付板301に取り付けられたコイルバネ302によっ て、ラッチ304の下端がカバー1の内底面に固定され たストッパ305に当たり、そこで回転が止まるまで牽 引される。また、ラッチ304は、ソレノイド307に 20 連結されており、ソレノイド307に通電されると、ラ ッチ304が前記軸303を基点としてソレノイド30 4側に回転し、ストッパ部401の拘束を解除するよう に構成されている。そして、前記軸303、ラッチ30 4及びソレノイド307が排出手段を構成している。 【0016】さらに、カバー1の内底面には、取付台3 08が固定されており、その取付台308上に検出スイ ッチ309が設けられている。この検出スイッチ309 は、トレイ400が下降すると、そのトレイ400の裏 面によって押下され、粘着性スタック紙10が挿入され 30 たことを検出する。そして、検出スイッチ309が、本 発明の第一の検出手段を構成している。

【0017】本発明の印字手段を構成するヘッド214 は、ガイド217に取り付けられており、例えば、圧電 素子に加える電圧を変化させることによりインクの飛散 を制御するインクジェットヘッドが用いられる。前記ガ イド217には、一方を軸受213で保持され、他方を モータ212に取り付けられたスクリュー軸216の溝 内側に摺動するピン(図示せず)が取り付けられてお り、軸押え208と軸押え209とにより支えられた軸 40 210とあいまって、モータ212の回転に伴って図5 中のX方向に移動可能な構成となっている。また、ガイ ド217には、図5中のY方向の異物の存在を検出する ための反射型のフォトセンサ219が設けられている。 このフォトセンサ219が、本発明の第二の検出手段を 構成している。

【0018】また、同様にガイド215は、モータ22 0の回転に伴って Y方向に移動可能な構成となってお り、従って、モータ220とモータ212とを適切に制

粘着性スタック紙10上で任意の位置に移動させること ができ、この移動にあわせてヘッド214に加える電圧 を制御することにより、粘着性スタック紙10上に任意 の図形、文字等を印字できる。また、ガイド215には 昇降軸211が取り付けられており、モータ220の回 転に伴って、その昇降軸211がY方向に移動して昇降 板230のテーパ部226に接触し、さらなる移動に伴 って軸222の回りに回転可能に取り付けられたフレー ム201をコイルバネ227の牽引力に逆らって上昇さ 10 せ、上部枠404に接触することなくヘッド214やゴ ムローラ223を待避させることができるように構成さ れている。

【0019】図7に、本実施形態の印字装置の電子回路 のブロック図を示す。図7に示すように、CPU10 1、RAM102、ROM103、LCDドライバー1 04、入出力ポート105及びヘッドドライバー106 が、互いにバス110により接続されており、CPU1 01は、ROM103に予め記憶されたプログラムに従 い、RAM102をワーク領域として使いながら、入出 カポート105、LCDドライバー104及びヘッドド ライバー106を制御する。

【0020】LCDドライバー104にはLCDパネル 2が接続されており、CPU101はLCDドライバー 104を制御することにより、そのLCDパネル2に各 種図形や文字の表示を行うことができる。また、ヘッド ドライバー106には、ヘッド214が接続されてお り、CPU101の指令に従ってインクの吐出制御を行 うように構成されている.

【0021】入出力ポート105には、キーボード5が 接続されており、CPU101はそのキーボード5から の信号を受け取り、どのキーが押下されたかを判断す る。また、入出力ポート105には、検出スイッチ30 9が接続されており、粘着性スタック紙10の押下に伴 って、トレイ400の裏面が前記検出スイッチ309を 押下すると、CPU101に対して信号が送られ、その 信号によって粘着性スタック紙10の挿入が検知できる ように構成されている。さらに、入出力ポート105に は、ソレノイドドライバー111を介して前記ソレノイ ド307が接続されており、ソレノイド307の通電、 非通電を制御可能に構成されている。

【0022】また、CPU101は、入出力ポート10 5に指令を与えることによりモータドライバー107及 びモータドライバー108の出力を制御しており、これ によって前記モータ212及びモータ220の回転を制 御することができる。

【0023】さらに、入出力ポート105には、センス アンプ109を介してフォトセンサ219が接続されて おり、印字装置に装着された粘着性スタック用紙10上 に異物が存在すると、ガイド217に取り付けられた反 御することによって、ヘッド214をトレイ400上の 50 射型のフォトセンサ219の出力レベルが変化するの

5

で、CPU101は、入出力ポート105を介してその 出力レベルの変化を検出することにより、異物の存在を 検知することができる。そして、前記CPU101が、 本発明の印字制御手段を構成している。

【0024】次に、以上のように構成される印字装置の 一連の印字動作について、図8を参照して説明する。

【0025】まず、使用者はLCDパネル2を参照しな がらキーボード5を操作して印字したい図形や文字等の データを入力する(S1)。ここで、入力されたデータ は、印字データに変換され、RAM102内のワーク領 10 域に順次蓄えられる,入力が完了したら使用者は粘着性 スタック紙10をトレイ400に載せ、トレイ400の ストッパ部401がラッチ304に引っかかるまで押下 する(S2)。これによって、前記検出スイッチ309 が、粘着性スタック紙10が挿入されたことを検知し、 CPU101に信号を送る。CPU101は、S1にお いて入力されたデータを印字するために、引続き以下の 動作を行う.

【0026】モータ220を回転させ、ガイド215を ーパ部226を離れるまで移動させる (S3)。この 時、ゴムローラ209は、粘着性スタック紙10上にコ イルバネ227の牽引力により押しつけられる。次に、 使用者により入力されたデータに基づいて、RAM10 2のワーク領域に蓄えられた印字データに従って、CP U101は、モータ212、モータ220及びヘッド2 14を制御して、粘着性スタック紙10上に印字を開始 する(S4)。また、この間CPU101は、同時にセ ンサ219の出力を監視しており(S5)、異物の存在 を検出すると(S5:Y)、印字動作を停止するように 30 る。 制御し(S6)、さらに、LCDパネル2に警告メッセ ージを出力し(S7)、異物が取り除かれるのを待つ。 異物が取り除かれたのを確認したら(S5:N)、印字 動作を再開するように制御する。

【0027】そして、印字データを全て印字したか否か を判断し(S8)、印字していない印字データがあれば (S8:N)、印字を続行し(S9)、全ての印字を終 了したら(S8:Y)、モータ220を制御してガイド 215をY方向最上部まで送る(S10)。また、ソレ ノイド307に通電してラッチ304を牽引し、ストッ 40 パ部401の保持を解除する(S11)。これによっ て、トレイ400は、バネ402の力で再びストッパ部 401がカバー1の開口部3の縁にあたるまで自動的に 回転上昇するので、使用者は、挿入した粘着性スタック 紙10を取り出す操作を必要としない。

【0028】使用者は、トレイ400に載った粘着性ス タック紙10の最上位置にある印字済みの用紙12を剝 し、所望の回覧物等に張り付けて使用する。

【0029】このように、本実施形態の印字装置によれ

6 クした粘着性スタック紙10に対して、所望とする文字 や図形を容易に印字することができる。

【0030】また、トレイ400に粘着性スタック紙1 0を載せ、トレイ400のストッパ部401がラッチ3 04に引っかかるまで押下することで、検出スイッチ3 09により粘着性スタック紙10の挿入が検出され、こ の検出に伴って印字動作を開始するように構成されてい るので、粘着性スタック紙10の未挿入状態で印字動作 を行うことがない。

【0031】さらに、粘着性スタック紙10上に異物が 存在していれば、それを検出して印字動作を停止するよ うに構成されているので、ヘッド214等の印字部が異 物に当接して印字動作が損なわれたり、また印字部が破 損するのを確実に防ぐことができる.

【0032】尚、本発明は上述の実施形態に限定される ものではなく、種々の変形が可能である。

【0033】例えば、印字データを毎回入力するのでは なく、バッテリーバックアップ付きのRAMやフラッシ ュROM等に蓄えておき、印字時にはそれを呼び出して Y方向 (図5中) に、昇降軸211が昇降板230のテ 20 用いることも可能である。また、蓄えられたデータに編 集を施し、それを用いることも可能である。

> 【0034】また、上記実施形態では、粘着性スタック 紙を挿入する動作で印字を開始するように構成されてい るが、印字開始を指示する専用キーをキーボード上に設 けておき、この専用キーの操作に応答して、粘着性スタ ック紙の挿入を確認し、印字を開始するように構成して もよい。そして、粘着性スタック紙が挿入されていなけ れば、LCDパネルに警告メッセージを出力するように 構成する。この構成が本発明の報知手段を構成してい

【0035】さらに、印字部を構成するヘッドには、上 述した圧電素子を用いたインクジェット方式の他に、種 々の方式のインクジェット方式、例えば、電気熱変換式 等、さらには、熱転写方式を用いてもよい。 [0036]

【発明の効果】以上説明したことから明かなように、本 発明の請求項1記載の印字装置によれば、片面に粘着剤 層を有し、貼着・剥離が可能な用紙を複数枚重ねた用紙 群を挿入部に挿入すると、印字手段によって、その用紙 群の最上位置にある用紙に対して、予め入力された文字 列が印字されるので、前記用紙群に所望の文字や図形等 を容易に印字することができる。そして、印字手段によ る印字がなされた後、その用紙群が排出手段によって自 動的に排出されるので、挿入した用紙群を取り出す動作 を必要としない。

【0037】また、請求項2記載の印字装置によれば、 第一の検出手段が、前記挿入部に前記用紙群が挿入され たことを検出しており、その第一の検出手段によって前 記用紙群が挿入されたことが検出された場合、印字制御 ば、片面に接着剤11を有した用紙12を複数枚スタッ 50 手段が、前記印字手段の印字動作を開始するように制御

7

するので、前記用紙群の未挿入状態で印字動作を行うことがない。

【0038】さらに、請求項3記載の印字装置は、供給された印字開始指令に応答して、前記第一の検出手段が、前記挿入部に用紙群が挿入されているか否かを検出し、その第一の検出手段により用紙群が挿入されていないことが検出された場合、報知手段がその旨を報知するので、所望のタイミングで印字動作を開始することができ、また、用紙群が挿入されていない場合は、報知されるので、前記用紙群の未挿入状態で印字動作を行うこと10る。がない。

【0039】また、請求項4記載の印字装置は、第二の検出手段が、前記印字手段による印字に先立ち、前記用紙群上に存在する異物を検出し、その第二の検出手段により、前記用紙群上の異物の存在が検出された場合、前記印字制御手段が、前記印字手段の印字動作を停止するように制御するので、印字手段が異物に当接して印字動作が損なわれたり、また印字手段が破損するのを確実に防ぐことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】接着剤が塗布された用紙の説明図である。

【図2】接着剤が塗布された用紙をスタックした用紙群の説明図である。

8

【図3】本実施形態の印字装置の外観図である。

【図4】印字装置の装置全体の断面図である。

【図5】印字装置の印字部の上面図である。

【図6】印字装置の印字部の断面図である。

【図7】印字装置の電子回路のブロック図である。

【図8】印字装置の印字動作を示すフローチャートであ

【符号の説明】

10 粘着性スタック紙

101 CPU

304 ラッチ

307 ソレノイド

400 トレイ

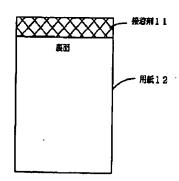
402 バネ

214 Nyk

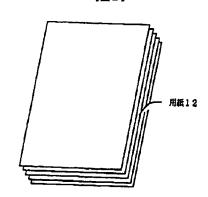
219 センサ

20 309 検出スイッチ

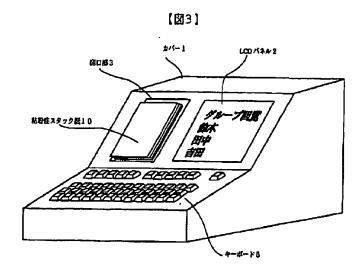
【図1】



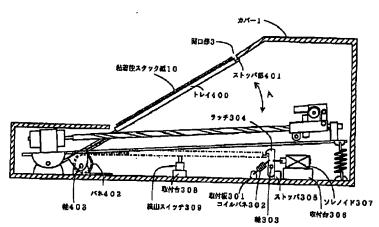
【図2】



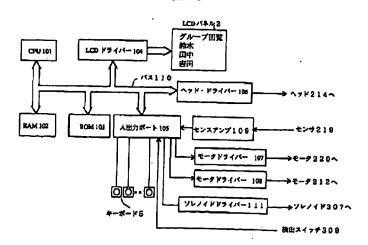
粘着性スタック紙10



【図4】



【図7】



06/30/2004, EAST Version: 1.4.1

